



こんな遊びを
楽しんでいます。



ごっこ遊び

大型積木を組み合わせて、

お家を作ったり、病院を作ったりバスを作ったりしてごっこ遊びを楽しんでいます。人形を赤ちゃんにして、「わたし、あの子とあの子を産んだが！お母さんよ」「わたしは〇〇ちゃんのお母さんよ」と女の子同士の会話がたり、「バギー」と赤ちゃん役の男の子やお父さん役の男の子が「お母さん、買い物いっよ」とそれぞれの役になりきった会話が聞こえてきます。

また地震の避難訓練の日の夜に地震を体験してから、地震ごっこも始まりました。「がたがた…」と言って机の下にかくれ、「ファン！ファン！ファン！地震です！」と警報を言う子どもやブツの電話で消防署へかける子ども「津波が来ます」と知らせる子どもなど遊びとしてやる事で楽しく身につけてくれるといいですね。



ダンボール製作

ある雨の日に長四角に切ったダンボールをたくさん用意して置いておくと、それをつなぎ合わせて、車を走らせる道路を作り始めました。折り返して坂道のようにしたり、トンネルにしたり、木や花、思い思いにマーカーで描いたりして、部屋中に道路がっつながりました。

日々、道路の形も変わりながら車を走らせて楽しんでいます。



戸外では



だんご虫を夢中でつかまったり、プランコやずり台をけり、砂遊びで料理づくりをしたりと、好きな遊びを楽しんでいます。